



特殊詐欺の被害防止活動にご協力を

県内では5月末で781件、約11億8,400万円の被害があります。

特殊詐欺の被害については、前年同期比で-291件、-約8億5,000万円と減少しており、県警でも5月末までに236件86人（前年同期比+16件、+19名）を検挙して被害防止に努めていますが、それでも5か月で11億以上の被害があり、犯人グループからの前兆電話も多数掛かってきている状況で油断はできません。犯人に騙されないよう、それぞれのご家庭で、迷惑電話防止機器の設置や留守番電話機能の活用、家族による声掛けなどの防犯対策を積極的に行って被害に遭わないようにしてください。また、新型コロナウイルスの給付金等を理由とした手口も出てきているので注意しましょう。少しでもおかしいと思ったら迷わず警察に相談してください。

中区4警察署 街頭犯罪等発生件数（令和2年5月末・暫定値）

	発生総数		特殊詐欺		ひったくり		空き巣		置き引き		オートバイ盗		自転車盗	
	本年	前年比	本年	前年比	本年	前年比	本年	前年比	本年	前年比	本年	前年比	本年	前年比
加賀町署	165	-67	1	-3	0	±0	1	±0	9	-16	1	±0	15	+3
山手署	123	-17	5	-19	4	+1	13	+10	7	+3	6	+1	24	+6
伊勢佐木署	247	-15	4	±0	4	-4	1	-1	9	+1	6	-1	48	-14
横浜水上署	20	-4	0	±0	0	±0	0	±0	3	-1	0	-1	0	-1
4署合計	555	-103	10	-22	8	-3	15	+9	28	-13	13	-1	87	-6

神奈川県内交通死亡事故多発中!!

県内では5月末までに61人の方が亡くなっており、
全国ワースト2位の状態が続いています。



県内における人身交通事故は5月末現在7,708件、前年比-1,819件と大幅に減少しているものの、死亡事故だけは前年比+3人と増えています。

5月中は新型コロナウイルスによる緊急事態宣言で交通量が大幅に減少したことから死亡者数も7人（前年比-10人）と減少しましたが、宣言解除後の6月に入ってから10日間で7人（前年比+6人）が亡くなるなど経済活動の再開とともに交通量も増え、再び死亡事故の増加が懸念されます。車を運転する人も歩行者も思いやりの心を忘れずに交通ルールを守って事故防止を心掛けてください。

中区4警察署 交通人身事故発生状況（令和2年5月末・暫定値）

	発生件数		死者数		高齢者関係		子供関係		二輪車事故		自転車事故	
	本年	前年比	本年	前年比	本年	前年比	本年	前年比	本年	前年比	本年	前年比
4署合計	141	-83	0	-1	56	-27	4	-9	41	-18	29	-14

*高齢者関係とは65歳以上の者が、子供関係とは中学生以下の者が関わった事故の件数です。

交通事故は誰もが加害者にも被害者にもなる可能性があります。他人事だと思わず一人一人が注意してください。神奈川県警交通総務課の公式 **Twitter** で交通事故防止に役立つ情報をご覧になれます。右の **QR** コードを読み込んでアクセスしてください。

